

ここから
のばしていこう
はなれていても
ずっと
くらしを支えるネットワーク



愛知県医療療育総合センター スマートホスピタルネットワーク

このはネット



このはネットとは

障害児者が安心して在宅で過ごすためには、専門職の観察や指導の下で適切な医療・介護が行われることが極めて重要で、多職種の支援者の連携が必要です。

「このはネット」は、医療機関、薬局、福祉施設、訪問看護ステーション、福祉サービス提供事業所、行政機関等が「電子@連絡帳システム」を活用して、プライバシー保護を厳重に図りながら患者の医療・介護の情報を共有し、多職種が連携することにより、在宅で生活している障害のある方々により良い支援をお届けするために立ち上げたものです。

〔このはネット事務局〕

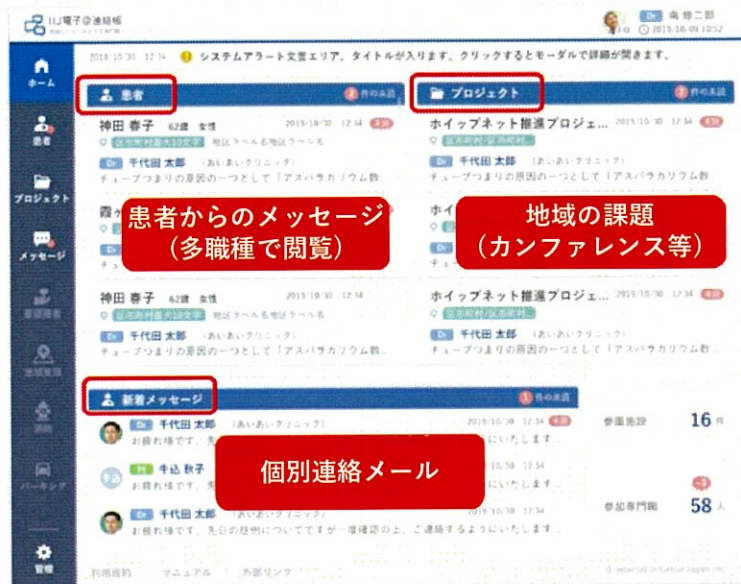
Aichi Developmental Disability Center
愛知県医療療育総合センター

(旧 愛知県心身障害者コロニー)



電子@連絡帳

医師を始め、多職種の支援者が診療情報、看護・介護記録、服薬管理や服薬状況などについて各々の気づきなどを連絡帳で共有することにより、患者さんやご家族のサポートをよりスムーズに行うことができます。



「電子@連絡帳」
ホームイメージ



ココのーと

患者さんやご家族が、その日の体調や健康状態などを記録したり、つぶやいたりする日記帳のようなもの。生まれてから現在までの情報（成育歴や支援履歴など）をここに蓄積することにより、支援機関への情報伝達がスムーズに行えるようになります。

本人（患者）/家族

多職種支援チーム



ココのーと



電子@連絡帳



患者家族

患者(本人)



システム連携



「くらしの記録」を共有



情報記入
情報閲覧



医師

看護師

薬剤師

操作はスマホ、パソコンどちらでもOKです。

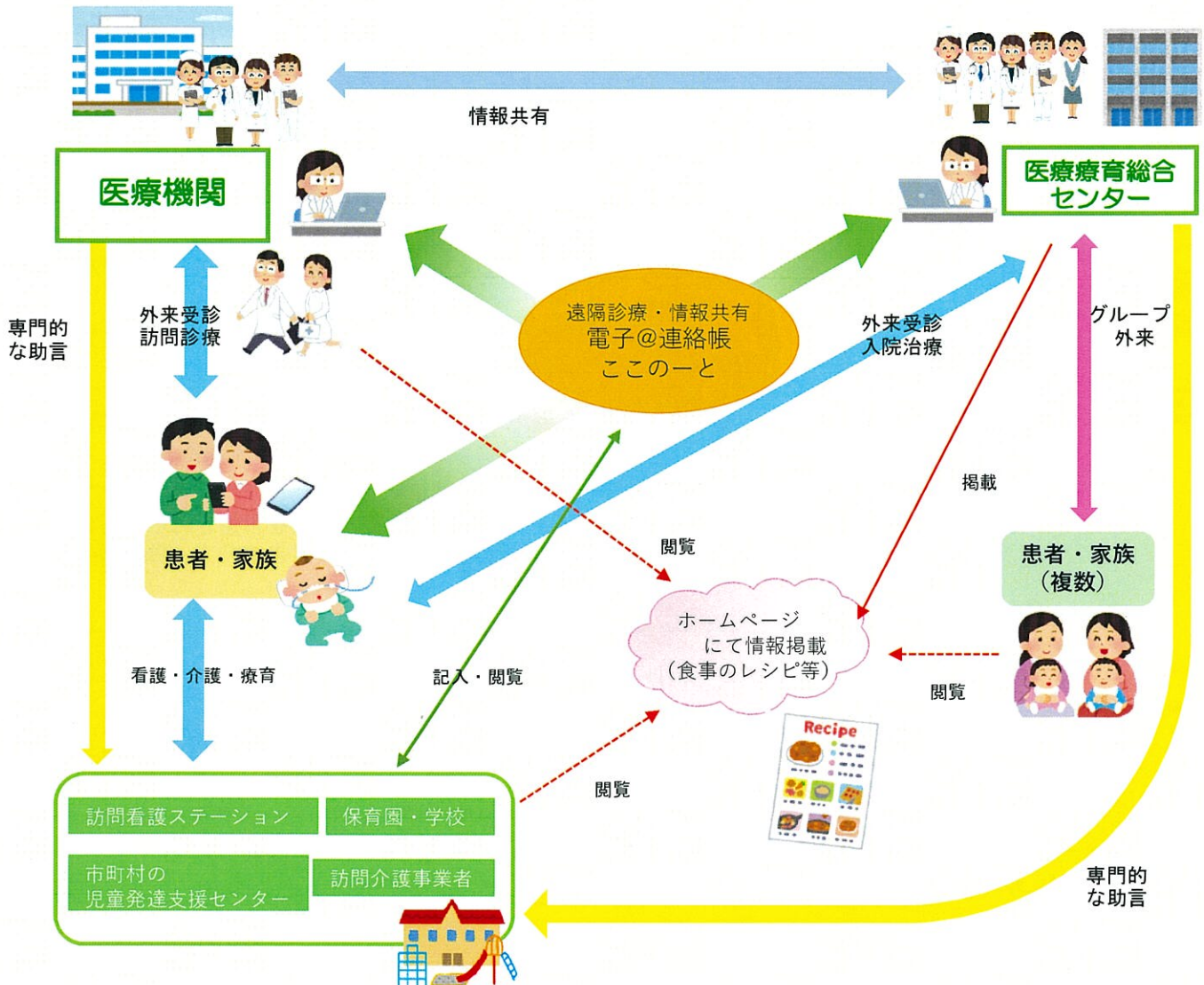
相談支援専門員

行政職員

学校関係者

etc.

「専門的な医療を、支援の輪につなげるために」



(利用イメージ)



このーと (患者・家族)

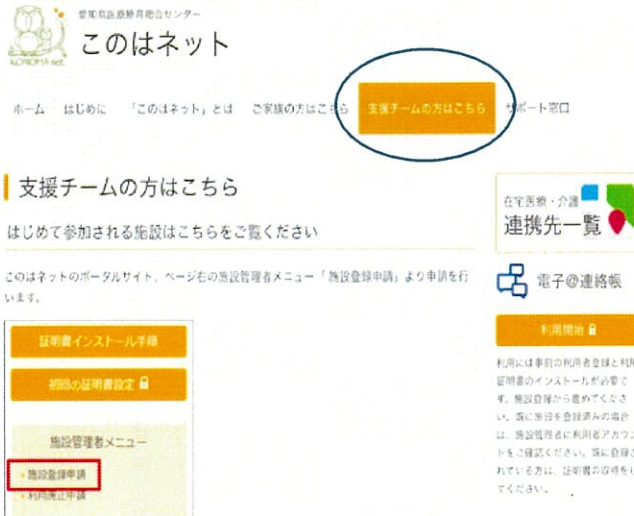
専門職とくらしの情報を共有
患者の生活情報を共有。
通院と通院の間の健康状態の発信が可能。
スマートフォン、タブレットの利用を中心



電子@連絡帳サービス (専門職)

患者の生活情報を把握
患者が発信する情報を元に診療時の参考情報として利用。
短い診療時間でもできるだけ多くの情報を得ることで診療の質向上を目指す。
PC、タブレットなど業務連携を行う環境からの利用が中心

ご利用までの流れ（支援チームの方へ）



①施設登録をする
これはネットポータルサイトの「支援チームの方はこちら」からより施設登録申請(初回のみ)で申請

【Web申請、施設での管理者が登録】



②申請したメールアドレスにメールが届くので電子証明書をインストール



③これはネットポータルサイトから「利用開始」をクリックしてログイン→利用開始

※既に登録が済んでいる施設で参加を希望される支援者は、登録した施設で職員IDの発行ができますので、各施設での管理者に申し出てください。

患者登録するためには、

- ①支援者からご本人（患者）、ご家族への説明を行う
- ②これはネット利用についてご理解いただいた上で同意書をご記入いただくことが必要です。
- ①②が完了しましたら、「電子@連絡帳」にログインし、「患者」→「新規患者を登録」から、支援者が患者登録を行ってください。

ご利用までの流れ（患者さん・ご家族の方へ）

「患者登録」は患者さんもしくはご家族の方が直接ご自身で登録することができないので、これはネットの利用をご希望される方は主治医や支援者にご相談ください。
スタッフブログでのお知らせ・話題も随時更新します。



◆お問い合わせ

〔これはネット事務局〕
愛知県医療療育総合センター
〒480-0392 春日井市神屋町713-8

☎0568-88-0811

<https://www.pref.aichi.jp/addc/>

これはネットポータルサイトはこちらから→

